



令和5年度北海道開発事業費

(釧路開発建設部実施分)の概要について

令和5年度北海道開発事業費（釧路開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

担当部門	所属役職名	氏名	電話番号
			(市外0154)
全体	広報官	鈴木 裕介	24-7354 (直通)
治水関係	治水課長	市川 嘉輝	24-7250 (直通)
道路関係	道路計画課長	中村 雄貴	24-7268 (直通)
港湾・水産関係	築港課長	三岡 照之	24-7326 (直通)
農業関係	農業開発課長	谷江 大輔	24-7349 (直通)



令和5年度

北海道開発事業の概要
(釧路開発建設部実施分)

令和5年3月

釧路開発建設部

別紙

令和5年度 釧路開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	1,139	
道 路	22,476	
港 湾 整 備	3,381	
都市水環境整備	271	
農業農村整備	4,481	
水産基盤整備	4,407	
合 計	36,155	

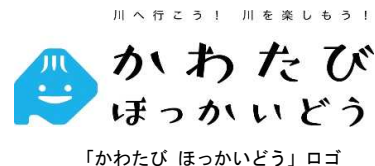
- 注) 1. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。
2. 四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

治水事業

○強靱で持続可能な国土の形成

国が管理する一級河川釧路川水系において、第8期北海道総合開発計画に掲げられた「世界の北海道」を実現するため、強靱で持続可能な国土の形成に資するインフラ整備、老朽化対策の推進を図るとともに、農林水産業や観光等を担う生産空間を支える治水事業等を実施します。令和5年度は、近年の災害や気候変動の影響を踏まえて、流域のあらゆる関係者が協働して取り組む「釧路川水系流域治水プロジェクト」に基づき、釧路湿原など自然環境がもつ貯留・遊水効果を保全するとともに、ハード・ソフト一体の事前防災対策を推進します。また、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づくソフト対策などの減災に向けた取組を実施します。

あわせて、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたたびほっかいどう」プロジェクトを推進しています。



《河道整備》



釧路川の河道整備状況

事業の概要 河道掘削、築堤 一式

治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
河川改修	釧路川	洪水による災害の発生防止、軽減を図ることを目的に河道の掘削、堤防の整備などを行います。
河川維持修繕	釧路川	堤防や樋門などの河川管理施設の維持管理を行います。
総合流域防災対策事業	—	火山噴火に対する危機管理などの検討を行います。

道 路 事 業

北海道開発については、現行の「第8期北海道総合開発計画」（平成28年3月29日閣議決定）において、「世界の北海道」を目指し、北海道の強みである「食」と「観光」を戦略的産業として位置付けており、食と観光を担う「生産空間」の維持・発展に取り組んでいます。一方、近年の自然災害の激甚化・頻発化や地球温暖化防止が重要な政策課題となっている中で、北海道の豊かな自然や地域資源を活かしたグリーン社会の実現を主導していくことが求められています。

道路における具体的な取組としては、「食と観光を担う生産空間の維持・発展と人が輝く地域社会の実現」に向け、広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備等を推進します。また、「世界水準の観光地の形成」に向け、ドライブ観光、シーニックバイウェイ北海道、サイクルツーリズム等を推進します。

近年、激甚化・頻発化する気象災害や切迫する大規模地震、インフラの老朽化の現状等を踏まえ、「強靱で持続可能な国土の形成」に向けて、災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化、防災・通行の安全・景観の向上に資する無電柱化の推進、社会経済活動を支える道路施設の老朽化対策、積雪寒冷地におけるインフラ分野のDX及びi-Construction（i-Snow）等を推進します。

また、「ゼロカーボン北海道等の実現」に向け、道の駅を活用した次世代自動車普及促進の取組や道路照明灯のLED化等を推進します。

1 食と観光を担う生産空間の維持・発展と人が輝く地域社会の実現

○広域分散型社会を支える高規格道路ネットワークの整備

広域分散型社会を形成している北海道において、食・観光等の基幹産業を支えるとともに、国土の強靱性を確保し、地域間の連携強化を図るため、高規格道路ネットワークの整備を推進します。

- ・北海道横断自動車道根室線 本別～釧路（令和6年度全線開通予定）
- ・国道44号（北海道横断自動車道根室線） 尾幌糸魚沢道路
- ・国道38号 釧路新道（令和6年度全線開通予定）



北海道横断自動車道根室線 本別～釧路



国道38号 釧路新道

【国道44号（北海道横断自動車道根室線） 尾幌系魚沢道路 の整備効果】

■高規格道路ネットワークの形成
津波浸水被害などの災害時の救急活動等においても機能する信頼性の高い道路ネットワークの構築、物流効率化や観光周遊性の向上等が期待される。



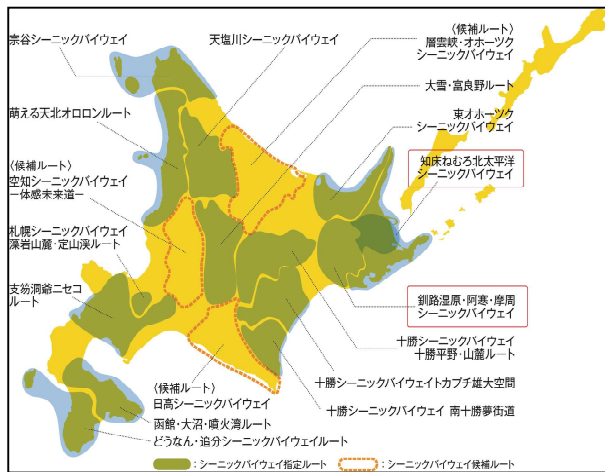
2 世界水準の観光地の形成

○「シーニックバイウェイ北海道」の推進

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取組です。平成17年度より開始し、現在、14の指定ルートと3つの候補ルートがあり約500団体が活動しています。

また、シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、道内各地の活動団体がお薦めする特に魅力ある景観等を有する道路を認定し、景観の維持・形成や誘客に向けた情報発信等を重点的に実施します。

令和3年度に2区間、「弟子屈町の国道243号美幌峠～屈斜路湖」と「中標津町道 武佐北19号道路(ミルクロード)」を認定して本格展開を開始し、多様な関係主体の連携のもと、道路を地域の観光資源として活用することにより、北海道のドライブ観光をより一層促進します。



北海道におけるルート

国道243号
美幌峠～屈斜路湖



シーニックバイウェイ「秀逸な道」



中標津町道
武佐北19号道路
(ミルクロード)

○北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向け、全道各地のルート協議会が策定するアクションプランに基づき、安全で快適な自転車走行環境の改善、サイクリストの受入環境の改善、情報発信等の取組を多様な関係機関との連携のもと推進します。

○「道の駅」を活用した次世代自動車普及促進の取組

令和4年4月に設置したワーキングチーム（北海道開発局・北海道経済産業局・北海道地方環境事務所・北海道）で道の駅設置者である市町村や道の駅管理者と連携し、「道の駅」に急速EV充電施設の設置を目指します。また、設置意義等の普及啓発及び相談対応や、整備事例、活用可能な国の補助金の情報提供等を実施します。

3 強靱で持続可能な国土の形成

○災害からの迅速な復旧を支える道路交通ネットワークの耐災害性強化

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、代替性確保のための高規格道路の整備や緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強、道路斜面や盛土等の防災対策を推進します。また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」（令和2年12月閣議決定）を踏まえ「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」を令和3年4月に策定し、防災・減災、国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に推進します。

- ・北海道横断自動車道根室線 本別～釧路
(令和6年度全線開通予定)
- ・国道44号(北海道横断自動車道根室線)尾幌糸魚沢道路
- ・国道38号 釧路新道(令和6年度全線開通予定)
- ・国道44号 根室防雪(令和7年度全線開通予定)
- ・国道44号 雪裡橋架替
- ・国道272号 上春別防雪
- ・国道335号 標津防雪(令和4年10月31日全線開通)



国道44号 根室防雪

ほか

○冬期交通の確保

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、代替性確保のための高規格道路の整備、国道における防雪対策、防災訓練や住民の意識啓発等を推進します。また、災害発生時における被災地の支援のため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊：リエゾン^注）を含む）等により、被害拡大の防止、被災自治体管理施設の被災状況の調査、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に、きめ細やかに実施します。

(注：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員)

- ・国道243号 美幌峠雪崩対策

○社会経済活動を支える道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長期にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

- ・国道38号ほか 橋梁修繕、トンネル修繕、舗装修繕

○防災、通行の安全、景観の向上に資する無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、低コスト技術を積極的に導入しつつ、無電柱化推進計画に基づき、各道路管理者・関係事業者の連携の下、新設電柱の抑制及び無電柱化のスピードアップを図ります。

- ・国道38号 釧路橋北地区電線共同溝ほか2か所

○交通安全対策の推進

事故多発区間での事故データを用いた分析やビッグデータを活用した潜在的危険区間の分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する「事故ゼロプラン」^{注)}を推進するとともに、自転車事故の危険性が高い区間については、自転車走行空間整備を計画的に推進する。また、通学路における安全対策においては、令和3年6月に千葉県八街市で発生した事故を受けて実施した通学路合同点検の結果に基づき、対策を推進する。

- ・国道38号 白糠恋問交差点改良ほか8か所

(注：事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組)

道路事業の概要

路線・地区名	主要事業
E38 北海道横断自動車道根室線	[高規格道路の整備] 本別～釧路 (令和6年度全線開通予定)
E44 国道44号 (北海道横断自動車道根室線)	[高規格道路の整備] 尾幌糸魚沢道路
国道38号	[道路の改築] 釧路新道 (令和6年度全線開通予定)
国道38号ほか	[老朽化対策] 橋梁修繕、トンネル修繕、舗装修繕
国道38号ほか	[無電柱化の推進] 国道38号 釧路橋北地区電線共同溝 国道44号 釧路末広町電線共同溝 国道44号 釧路入江電線共同溝 (令和5年度新規事業化)
国道44号	[道路の防災・減災対策] 根室防雪 (令和7年度全線開通予定)、雪裡橋架替
国道38号ほか	[交通安全対策の推進] 国道38号 白糠恋問交差点改良 (令和5年度新規事業化) 国道44号 川口中央帯整備 国道240号 阿寒交通事故対策 国道240号 阿寒付加車線整備 国道243号 西春別歩道整備 (令和5年度新規事業化) 国道244号 尾岱沼視距改良 国道391号 塘路路肩改良 国道391号 塘路中央帯整備 (令和5年度新規事業化) 国道392号 白糠路肩拡幅
国道243号	[防雪対策] 美幌峠雪崩対策
国道272号	[道路の防災・減災対策] 上春別防雪
国道335号	[道路の防災・減災対策] 標津防災 (令和4年10月31日全線開通)

令和5年度の道路調査の見通しについて(ネットワーク)

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記のとおりです。

【主な調査箇所】

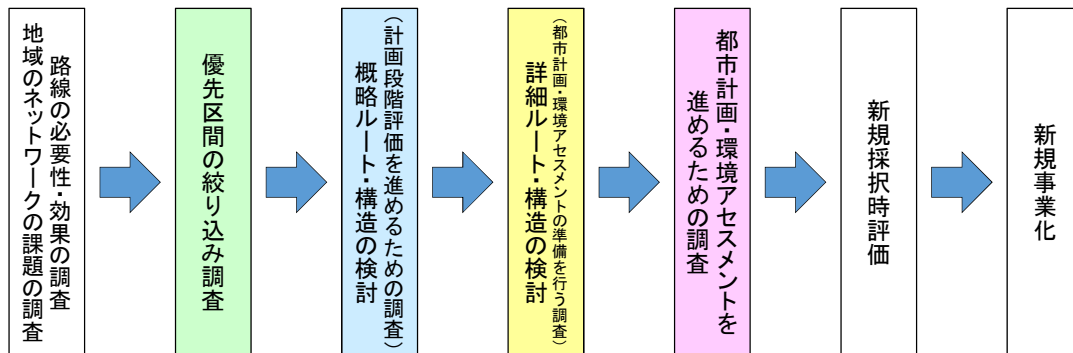
概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)

北海道横断自動車道 べっほ おぼろ 別保～尾幌

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>



港湾整備事業

東北海道は、酪農に適した冷涼な気候・広大な大地や寒流・暖流の混ざり合う好漁場を有する地域であり、全国有数の生乳生産量や漁業生産量を誇り、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を果たしています。根室港では、根室市を含む道内6管理者により農水産物輸出促進計画が策定され、平成29年5月に農水産物輸出促進基盤整備事業に関わる連携水揚港湾として認定、釧路港では平成31年3月に西港区において大型船舶による穀物の大量一括輸送を可能とする国際物流（バルク）ターミナルが供用を開始したほか、島防波堤の背後に浚渫土を有効活用した盛土による浅場を造成し、防波堤構造物の安定性向上を図るとともに、盛土上にブルーカーボン生態系となる藻場を創出するなど脱炭素化への取組も進めています。

港湾整備では、引き続き東北海道と本州方面や海外との更なる物流効率化や輸出競争力強化を図るとともに、激甚化する風水害への対策として、港湾における高潮、高波対策や老朽化対策など国土強靱化に向けた対策の加速化を図っていきます。

【釧路港】

西港区では、港内静穏度向上を目的とした島防波堤や新西防波堤の整備と大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路及び泊地の浚渫を実施します。

東港区では安全な荷役環境を確保するため、老朽化した西防波堤の改良を実施します。



釧路港西港区 新西防波堤整備状況

【十勝港】

本港地区では、飼料原料を運搬する大型貨物船などの船舶の安全な入出港を確保するため、航路の浚渫シユンセツを実施します。

外港地区では、漁船等の安全な利用を確保するため、泊地浚渫を実施します。



十勝港本港地区 航路浚渫シユンセツ状況

【根室港】

花咲港区では、新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応し、安全・安心な荷役環境を確保するため、屋根付き岸壁の整備を実施します。



根室港花咲港区 屋根付き岸壁整備状況

港湾整備事業の概要

港湾名	地区名	事業の概要
重要港湾 釧路港	西港区 東港区	島防波堤、新西防波堤、水深 14m 航路・泊地 西防波堤改良
重要港湾 十勝港	本港地区 外港地区	水深 14m 航路、水深 13m 航路 水深 2m 泊地
重要港湾 根室港	花咲港区	水深 5.5m 岸壁改良、水深 6m 岸壁改良

都市水環境整備事業

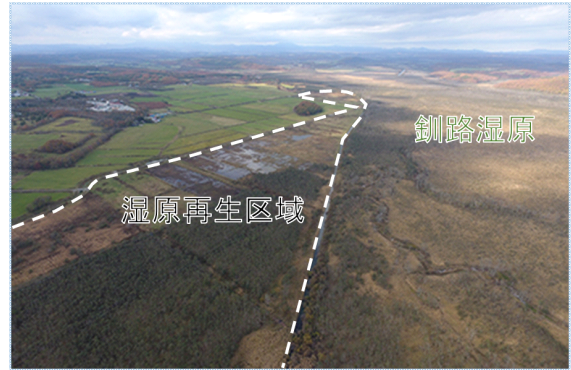
○強靱で持続可能な国土の形成

恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成に資するため、釧路湿原の自然環境保全・復元を目的とした自然再生事業を推進します。

《幌呂地区湿原再生》

事業の概要 湿原再生 一式
モニタリング 一式

○地盤の切り下げにより、地表面を地下水に近づけ、湿原植生の回復を図ります。



幌呂地区湿原再生事業区域の全景

《ヌマオロ地区旧川復元》

事業の概要 掘削 一式
モニタリング 一式

○直線化された河川の旧川復元を行い、湿原本来の蛇行した河川へ復元します。



ヌマオロ地区旧川復元区域の全景

都市水環境整備事業の概要

事業区分等	地区別等	事業の概要
総合水系環境整備事業	釧路川	幌呂地区の湿原再生、ヌマオロ地区の旧川復元などの釧路湿原自然再生事業を行います。

農業農村整備事業

管内の農業は、夏季の農耕期間の気候が冷涼であることから酪農を主体とした経営が盛んであり、経営の安定を目指した事業展開を行っています。

1. 実施

○国営環境保全型かんがい排水事業（継続）

別海北部地区・根室地区において、家畜ふん尿を利用した資源循環型農業を実現するために用水路、排水路の整備を行います。



施工中の肥培かんがい施設（別海北部地区）

○国営緊急農地再編整備事業（継続）

阿寒地区において、牧草の増収や農作業の省力化に向けて、農地の大区画化や暗渠排水、排水路の整備を行います。



区画整理 基盤整備状況

2. 調査計画

○国営総合農地防災事業（継続）

川湯跡佐地区において、農地の湛水被害の解消のため、排水施設の整備により機能回復を図る事業に向けた調査を行います。



農地の湛水被害

農業農村整備事業の概要

1. 実施地区
(継続)

事業種別	地区名	関係市町村名	受益面積	事業の概要
国営環境保全型 かんがい 排水事業	別海北部	別海町	29,411ha	用水路、排水路
	根室	根室市	5,896ha	用水路、排水路
国営緊急 農地再編 整備事業	阿寒	釧路市	2,407ha	区画整理

2. 調査計画地区
(継続)

調査名	地区名	関係市町村名
国営地区調査	川湯跡佐	弟子屈町

水産基盤整備事業

道東に位置する当部管内は、サケ・マス、サンマ、マイワシ、コンブ、ホタテ等の豊富な水産資源を背景に多様な漁業が営まれており、道内漁業生産量の約3割を占める一大生産地域として、我が国の水産物供給基地の役割を担っております。

また、厚岸地区及び歯舞地区は、屋根付き岸壁等の衛生管理型施設が供用され、高付加価値の水産物を国内・海外に供給する拠点となっております。

今後も地域の基幹産業である水産業の更なる振興を図るため、「水産業の成長産業化に向けた拠点機能の強化」や「持続可能な漁業生産を確保するための漁港施設の強靱化・長寿命化」を重点的に推進します。

【^{アッケシ}厚岸地区】

漁船の安全な航行を確保するための航路の整備や高潮被害の防止を図るための岸壁嵩上げ整備を推進します。

また、漁港施設の長寿命化を図るため、岸壁等の補修を行います。



岸壁補修状況

【^{オチイシ}落石地区】

漁業活動の安全性を向上させるための道路等の整備や漁船の安全な係留を図るための防波堤の整備を推進します。

また、漁港施設の長寿命化を図るため、岸壁の補修を行います。



崩落土砂撤去(無人化)施工状況

【^{オオツ}大津地区】

主要魚種であるサケなどの衛生管理対策の強化を図るため、屋根付き岸壁の整備を推進します。

また、漁港施設の長寿命化を図るため、航路・泊地等の補修を行います。



屋根付き岸壁整備状況

【^{ハボマイ}歯舞地区】

流通の効率化を図るための道路等の整備や越波・越流被害の防止を図るための護岸の整備を推進します。

また、漁港施設の長寿命化を図るため、防波堤等の補修を行います。



衛生管理型施設全景
(令和4年度 供用開始)

【^{ラウス}羅臼地区】

荒天時に漁船の安全性を確保するため、防波堤の整備を推進します。

また、漁港施設の長寿命化を図るため、橋梁等の補修を行います。



橋梁補修状況

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港 漁場整備 事業	厚岸地区 (第3種厚岸漁港)	水域施設：水深5.5m航路(湖南) 係留施設：水深4.0m岸壁(改良)(湖北) 輸送施設：道路(改良)(湖北)
	落石地区 (第3種落石漁港)	【落石工区】 漁港施設用地：用地(改良) 【浜松工区】 輸送施設：道路(改良) 【昆布盛工区】 外郭施設：東防波堤
	大津地区 (第4種大津漁港)	係留施設：水深3.5m岸壁(改良)
	歯舞地区 (第4種歯舞漁港)	【歯舞工区】 外郭施設：西護岸(改良) 係留施設：水深3.5m岸壁(改良) 輸送施設：道路, 道路(改良), 駐車場 漁港施設用地：用地(改良)
	羅臼地区 (第4種羅臼漁港)	外郭施設：波除堤, 突堤
	釧路管内地区	【厚岸漁港】 水域施設：水深5.5m航路(補修) 係留施設：水深3.0m岸壁B(補修), 水深2.0m物揚場B(補修) 輸送施設：道路(補修) 【落石漁港】 係留施設：水深3.5m岸壁(補修)(昆布盛) 【大津漁港】 水域施設：水深4.5m航路(補修), 水深3.5m泊地(補修), 水深3.0m泊地(補修) 係留施設：水深3.5m岸壁(補修) 輸送施設：道路(護岸)(補修) 【歯舞漁港】 外郭施設：西防波堤(補修)(温根元) 輸送施設：道路3(補修)(歯舞) 【羅臼漁港】 係留施設：水深3.5m岸壁(附带施設)(補修) 輸送施設：橋梁(補修)